ほたか病院 武尊荘

第11回 感謝祭

地域の絆
つなげよう
ほたか輪

日時 9月1日(日)10時～15時

会場 ほたか病院1F・駐車場

院長講話～誤嚥性肺炎ってなに?～
13：30～14：00

特別プログラム
●利根商業高校 吹奏楽部による演奏
11：00～11：30
●フラダンス「パウフラ」
13：00～13：30

各種測定
キッズコーナー
飲食コーナー
体験コーナー
来場者プレゼント もご用意しています

ほたか病院外来診療担当医表

●診療時間：月～土 9時～12時30分
●休診日：日曜日、祝日、年末年始
●連絡先 TEL. 0278-52-2141(代)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	高野医師	山口医師	麻生医師 尾林医師(月2回不定期)	高橋医師	國元医師／高野医師／尾林医師(不定期)	山口医師(変更有)
	午後	(國元医師)	(高野医師)	(麻生医師)	(高野医師／益田医師)	(高野医師)	
消化器内科(内視鏡のみ)	午前		清水医師 ※予約制			川上医師 (9月より)※予約制	
泌尿器科	午前		笠原医師 ※隔週10：00から15：30まで			昭和大医師 ※15：30まで	
	午後						
精神科	午前				佐賀医師 ※初診は予約制		
	午後						
皮膚科	午後					天野医師 ※不定期	
糖尿病・甲状腺専門外来	午前			小林医師			

ほたか病院 職員募集

入職祝い金 5万円

募集職種

看護師・准看護師・介護福祉士、介護職・作業療法士・理学療法士、言語聴覚士

問い合わせ先：総務課(0278-52-2141)

医療法人社団ほたか会 ほたか病院

ほたかだより 夢

No.151
2019(令和元)年
8月

永年勤続10年 研修旅行に参加して

医療法人社団ほたか会
介護老人保健施設武尊荘 栄養科
係長 八木 卓

「もう終わっちゃうね」「またみんなで旅行にいきたいね」と、帰りの新幹線でみんなが口をそろえていた。その言葉からも伝わるように、とても充実した楽しい研修旅行であった。

何を食べようか、どこへ行こうかと皆で胸を躍らせながら、あっという間に北海道についた。昭和新山やバスの車窓からは北海道の雄大さを目の当たりにし、自然の豊かさを実感した。函館では旧相馬邸を見学し、相馬氏は数々の公共事業に私財を放ち、函館発展の基礎を築いたという。その生き方だけではなく、和・洋が調和した建物には歴史を感じ、その当時からは想像できないほどの素晴らしさがあった。そして、北海道といえば食べ物。初日からラーメン・スイーツ・メロン・ジンギスカン・魚介類と様々な食べ物に舌鼓を打った。北海道の「味」には感動ばかりで、食べることの楽しみや大切さを実感した。

振り返ってみると、観光・歴史散策・食べ歩きと充実した内容であり、とても満足した。

今回の研修旅行では普段関わらない職種とも様々な話ができ、リフレッシュすることもできた。「食べることの大切さの再認識」この経験を生かし、食事への満足度が向上するよう、今後の業務に反映させていきたい。

発行人 医療法人社団ほたか会 ほたか病院
〒378-0113 群馬県利根郡川場村生品1861 http://www.hotaka.or.jp/hospital/
TEL:0278-52-2141 FAX:0278-52-3588
ほたか病院 検索

ほたか病院の最新の話題とお知らせ

川場村デイサービスセンターでの取り組み

昨年、11月より月２回川場村デイサービスセンターに訪問し、利用者様の生活機能の向上を目指すためのリハビリを提供しています。リハビリを行う対象の方には、リハビリ開始時と、以後３か月毎に身体機能の評価を行い、状態に合わせたリハビリを計画的に提供しています。開始当初、リハビリ希望の利用者様は２、３名程度でしたが、現在は１５名程度に増えています。訪問時、リハビリを行っていない利用者様からもお声をかけて頂き、とても楽しくやりがいを感じています。これからも、リハビリを必要とされている利用者様のために頑張っていきたいと思います。

診療技術部検査実習生の紹介

臨床検査科から

臨床検査技師の臨地実習は、検体、生理、微生物検査等の基本的な臨床検査技術を習得し、医療チームの一員としての役割と責任を自覚することがねらいである。積極的な医療人を教育する臨地実習指導者の責任は大きい。

実習生からひとこと

臨地実習では、現場でしか分らない多くのことを学ばせて頂きました。この貴重な経験を今後、存分に生かしたいと思います。（染谷）

初めての臨地実習で不安もありましたが、７週間の実習期間を通して専門知識や検査データの重要性を学ぶことができました。（横倉）

昇任者研修旅行に参加して

ほたか病院　看護部看護介護科
看護係長　狩野詩穂

1泊2日で“ディズニーランドからコミュニケーションを学ぶ”研修旅行に参加してきました。

初日の湯佐弘子氏による「意欲を引き出す教え方&声かけ」研修では、ペップトークという言葉を初めて知りました。相手を否定せずに肯定することで、円滑な人間関係を構築することができます。私は研修中、肯定的な言葉や表現がなかなか見つからず、反省するきっかけとなりました。

2日目はディズニーシーへ。初日の研修でディズニーの接遇について、話を聞いていたので、キャストの言動に今までとは違った目線でくぎ付けになりました。

私も職場の仲間の意欲を引き出せるような教え方や声かけを実践して、ディズニーのキャストのようにスタッフの誰もがやりがいを感じられるような職場環境を整えていきたいです。

新入職員の紹介

●介護福祉士／厲成来さん（写真右）

新入職員の厲成来さんは、ほたか病院で初の外国人労働者です。とても日本語での会話が上手で介護職として一生懸命利用者様のために介護しております。今後さらなる成長し、病院に欠かせない職員になることを期待しています。

（5F 介護係長　番場裕明 ）

●臨床工学技士／酒井菜々美さん（写真右）

福島県の専門学校を卒業後、4月から臨床工学技士として勤務しています。いつも笑顔で、何事にも意欲的な姿勢が見られます。これからも透析が必要な患者さんの為に頑張ってほしいと思います。

（ 臨床工学科主任　原麻衣子 ）